

2022 年度
第 1 回理事会議事録

日 時 2022 年 4 月 16 日（土）13 時 30 分～15 時 40 分
場 所 ※WEB 会議（「Zoom」利用）
出 席 杉岡会長，森野・山下・西澤副会長，*夏目専務理事，松井・大西・松尾・下江・
富野・榎・下澤常務理事，金井・片岡理事
(理事 15 名中 14 名出席)
伊集院・上野監事（監事 2 名中 2 名出席）
欠 席 土肥理事

<*印：進行>

WEB 会議システムを使用した会議を行うにあたり，出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，適時適切な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので，本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

新型コロナウイルス感染症の現況，ウクライナ情勢を踏まえて医療技術者としての想いと犠牲者への哀悼の意，2022 年度を迎えて持続可能な組織づくりへ向けた対応等についての挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び担当役員を決定し，挙手 14 名により全会一致で承認した。

(2) 法人運営

ア 公益社団法人日本補綴歯科学会第 131 回学術大会（2022 年 7 月 15 日～17 日開催予定）への後援名義使用許可申請について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

イ 特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会第 41 回年次大会（2022 年 6 月 24 日～25 日開催予定）への後援名義使用許可申請について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

ウ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構第 42 回全国障害者技能競技大会（2022 年 11 月 4 日～6 日開催予定）への協賛申請について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

エ「会員管理及び会費規程」一部改正案について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

オ「公印管理規則」一部改正案について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

カ コロナ禍を勘案し第 11 回社員総会（2022 年 6 月 18 日開催予定）を「書面による議決権の行使」を採用して開催することについて，挙手 14 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア 歯科技工におけるリモートワークに関する歯科技工士法施行規則の一部改正内容について説明があった（杉岡会長）。

イ 日本歯科技工士連盟新役員の紹介があった（夏目専務理事）。

ウ 令和 3 年度歯科技工士国家試験の受験者数，合格者数，合格率等について報告があった（杉岡会長）。

エ 公益社団法人日本補綴歯科学会登録歯科技工士制度の内容，当会としての対応について説明があった（森野副会長）。

オ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から第 42 回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）開催へ向けた専門委員推薦等の支援依頼への対応について協議し，委員の推薦を含め運営協力することを決定した（夏目専務理事）。

カ 事務局職員の退職について報告があった（夏目専務理事）。

(2) 事業推進

ア 歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業に関し、令和3年度第3回委員会（2022年3月7日）の内容報告及び事業実績報告がされるとともに、令和4年度事業実施団体として選定された旨の報告があった（森野副会長）。

イ 歯科技工所業務形態改善等調査に係る検証事業に関し、令和4年度事業実施団体として落札が決定した旨の報告があった（夏目専務理事）。

ウ 2021年度「第3回第2次中長期総合計画検討委員会」（2022年3月18日）の内容について報告があった（夏目専務理事）。

エ 2021年度「第5回「製作技工に要する費用」に関わる検討委員会」（2022年3月11日）及び『日本歯技』4月号に掲載する「知って納得！社会保険歯科診療報酬点数Q&A」の内容について報告があった（松井常務理事）。

オ 「令和4年度診療報酬改定講習会」の開催予定等について報告があった（松井常務理事）。

カ 本年5月に実施される歯科用貴金属価格緊急改定の内容について報告があった（松井常務理事）。

(3) 法人運営

ア 2021年度「第2回定款・諸規程改正検討委員会」（2022年3月29日）の内容について報告があった（夏目専務理事）。

イ 令和4年福島県沖を震源とする地震の会員被災状況及び被災会員への対応等について説明があった（大西常務理事）。

ウ 厚生労働省「第104回労働政策審議会労働条件分科会労災保険部会」（2022年3月17日）における労災保険特別加入制度への歯科技工士対象業種追加に向けた審議状況等について報告があった（大西常務理事）。

エ 「2021歯科技工士実態調査」報告書の完成及びホームページ等を通じての公表方法等について報告があった（大西常務理事）。

(4) 財務管理

ア 2021年度決算に向けた準備状況について報告があった（松尾常務理事）。

イ 『日本歯技』掲載予定の国民年金基金加入者紹介促進のためのPR内容について報告が

あった（松尾常務理事）。

(5) 組織対策

ア 2021年度「組織拡充事業支援金」の支給状況について報告があった（下江常務理事）。

イ 2022年3月度会員数等に関する動向について報告があった（下江常務理事）。

ウ 2022年度組織拡充事業の実施内容について報告があった（下江常務理事）。

エ 第11回社員総会議案提出を踏まえた准終身会員制度実施へ向けての地域組織への協力依頼内容等について報告があった（下江常務理事）。

(6) 教育研修

ア 2021年度「第4回教育研修委員会・歯科技工士生涯研修中央本部委員会」（2022年2月25日）の内容について報告があった（冨野常務理事）。

イ 2022年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認可状況等について報告があった（冨野常務理事）。

ウ 2022年度「感染症予防歯科技工士講習会」の実施要領について報告があった（冨野常務理事）。

エ 2022年度「顎口腔機能学日技指定研修」の実施要領について報告があった（冨野常務理事）。

(7) 国際交流

ア 2021年度「第4回国際交流委員会」（2022年2月18日）の内容について報告があった（西澤副会長）。

イ 2021年度第2回「ベトナムオンラインセミナー」（2022年2月21日、22日）の内容等について報告があった（西澤副会長）。

(8) 広報企画

ア 2021年度「第5回広報企画委員会」（2022年2月19日）の内容について報告があった（榎常務理事）。

(9) 歯科技工所管理

ア 消費税インボイス制度に関する地域組織での周知活動促進へ向けた対応、『日本歯技』5月号同封にて会員へ配付する小冊子（歯科技工所はインボイスをどうするか）の内容について説明があった（下澤常務理事）。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 2022年4月から中小企業事業主にも義務化されたパワーハラスメント防止措置の内容について報告がされるとともに、各種講演会開催時における啓発実施への依頼があった（山下副会長，下江常務理事）。

(11) その他

ア 公益社団法人日本歯科医師会によるウクライナ支援のための義援金募集内容について報告があった（夏目専務理事）。

イ 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）歯科技工競技存続に向けた対応，国立大学法人歯科技工士教育機関の2022年度入学状況，ハラスメント防止対応の必要性等について監事所見があった（伊集院監事，上野監事）。

以 上

以上をもって本日のWEB会議システムを用いた理事会は，終始異状なくすべての議事が終了したので，議長は閉会を宣し散会した。